



# 世工振ニュース

公益社団法人 世田谷工業振興協会 2015年12月 第74号



## 「新春経済講演会」 ❀ 「新年賀詞交歓会」 のお知らせ

先月号でもご案内しましたが、世工振主催の新年最初の行事である「新春経済講演会」「新年賀詞交歓会」を下記のとおり開催します。平成28年を一層の飛躍の年と致したく、そのスタートとなる行事でございますので、多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

### 「新春経済講演会」

テーマ：「2020TOKYO大会のレガシー  
～明るく健全な社会づくり～」

講師：水野 正人氏(ミズノ(株)会長)

日時：平成28年1月15日(金)午後3:00～4:30

会場：三軒茶屋・しゃれなあどホール

「スワン・ビーナス」

参加費：無料



### 「新年賀詞交歓会」

日時：平成28年1月15日(金)午後5:00～7:00

会場：三軒茶屋・世田谷産業プラザ3F「大会議室」

会費：6,000円(立食パーティー形式となります。)



\*詳細は同封のチラシをご覧ください。

## 「補助54号線の早期整備に関する要望書」を区長に提出！

11月30日、東京商工会議所世田谷支部大場会長、世田谷区商店街連合会桑島会長、世工振井上会長三者連名の要望書を保坂区長あて提出しました。内容は、『世田谷区が将来にわたり発展していくためには、産業活動や区民生活を支える都市基盤を整備していくことが必要であり、道路整備はその根源です。下北沢駅周辺地区は、魅力的な商店街や劇場など商業・文化施設が集積した地区であり、三軒茶屋、二子玉川駅周辺地区と並び世田谷区の広域生活・文化拠点として位置付けられています。当地区を支える道路は十分に整備されていません。現在、補助54号線Ⅰ期区間及び区画街路10号線の事業が進められていますが、下北沢駅周辺地区を広域的な交流の拠点とし、世田谷区のまちづくりの核としていくためには、未だ着手されていない区間も含め、補助54号線を整備することが必要です。当地区ひいては世田谷区の発展のため、下記の事項について強く要望します。』

### 記

1. 現在、事業中の補助54号線Ⅰ期区間の整備を急ぐこと
2. 補助54号線Ⅱ期区間(Ⅰ期区間～補助26号線)についても、一日も早く事業に着手すること』

というものです。

今後の保坂区長の積極的ご対応に期待します。



## ❀❀❀❀ 「川崎国際環境技術展2016」開催のお知らせ ❀❀❀❀

「川崎国際環境技術展」は、①国内外企業の環境への取組みや、有する優れた環境技術の情報を広く発信すること。②さらには優れた環境技術、製品等を有する企業とそれを必要とする国内外企業とのビジネスマッチングの場を提供し、国際貢献を推進すること。以上を目的として開催されています。世田谷区もブースを出して今年2月の展示会には世工振会員企業政策の「AE-TOWER」が出展されました。

来年2月に開催される同展には、今年に引き続き川崎市のご好意により、世田谷区に対し2ブースの提供がありました。世工振からは、(株)田中電気研究所が出展されます。ご来場をお待ちしています。

開催日時：平成28年2月18日(木)・19日(金) 10:00～17:00

会場：とどろきアリーナ/神奈川県川崎市中原区等々力1-3

入場料：無料



今年二月の様子



## 青年部視察研修

### 「燕三条の匠の技」を探る

(弥彦公園 もみじ谷)

### 『ものづくり』→『ものをつたえる』 燕三条から世界へ

当青年部は11月27、28日、燕三条で操業する株式会社 諏訪田製作所、マルナオ 株式会社、株式会社 スノーピークの工場を見学してきました。

1日目は、東京から上越新幹線で約2時間燕三条に降り立ち、先行して幹事及び事務局は、この視察研修の計画にご協力していただいた三条工業会様にご挨拶し、合流した総勢11人でマイクロバスに乗り込みました。最初に訪問した主に爪切りを製作する株式会社 諏訪田製作所のオープンファクトリーでは、爪切りの廃材を使用した、番人のオブジェがお出迎え。爪切りの切れ味を保つため材料の中心部分のみを使用し、周りは廃棄されます。研磨の行程は、職人さんたちの手作りで、多いもので約100の行程を経て完成するとの事でした。

#### 株式会社 諏訪田製作所

<http://www.suwada.co.jp>

※廃材から作られた番人がお出迎え！

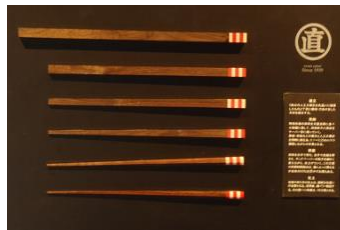


次に訪問した木工製作のマルナオ 株式会社は寺社を装飾する彫刻師を前身とし、現在紫檀や黒檀の箸づくりを主に行っていました。すべてが手作りの箸で、最高級のスネークウッドを原材料とした箸は、実用品ではあるものの、工芸品として飾っておきたいものでした。

#### マルナオ 株式会社

<http://www.marunao.com>

※本社ドアノブが廃材のお箸でした。



最後に、山男（山ガール）の皆さんご存知のキャンプ用品の株式会社 スノーピークを訪問しました。ユーザーの信頼を集め、すべての製品の修理を行うことをコンセプトにしています。事業が下降した際、卸先を800社から200社に厳選し、高付加価値を認めてくれる客先のみとすることで現在に至っているとの事でした。

#### 株式会社 スノーピーク

<http://www.snowpeak.co.jp>

※本社敷地内には大きな

キャンプ場もあり！



見学させて頂いた3社に共通して感じたことは

『ものの見える化』

『ものを無駄にしない』

『ものをつたえる』

各会社ともユーザーか受ける製品の価値と会社への信頼から勝ち取った業績は見習うところが多数ありました。

見学後、北三条の料亭で、地元の企業、三条市職員、議員の方々とお懇親会を開き、『ものづくり』の経営や歴史の話しに盛り上がりました。

場所や物は違えど、『ものづくり』という共通するワードで巡り合えた、このご縁に感謝しつつ、時間を忘れ、会話を楽しんだ夜でした。

×には名物。三条カレーラーメンを堪能させて頂きました。

食後運動に三条カレーラーメン体操をとりましたが、アルコールによる足元のふらつきにより断念！

今回の視察研修においては、三条工業会様、及び、三条工業会でもありカレーラーメン総合監督でもある、株式会社梨本商店様のお力添えが大でありました。感謝申し上げます。

**三条カレーラーメン体操** ※Youtube でご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=-eqPLoLjy2k>

2日目は燕市三条市を観光しました。鍛冶道場では五寸釘からペーパーナイフを作り、三条市歴史民俗資料館、燕三条地場産業振興センター、燕市産業資料館等、燕三条の産業、民俗に触れることが出来ました。

#### ホテルにて 集合写真

(記: 坂口輝昭)



#### 今年も、ありがとうございました。

この一年間、世工振の事業につきまして、ひとかたならぬご尽力を賜り、誠にありがとうございました。来年も事務局一同、微力ではございますが、世田谷のものづくりの発展に向けて全力で取り組んでまいりますので、よろしくごお願い申し上げます。皆様、どうぞよいお年をお迎えください。～事務局一同～

〒154-0004 世田谷区太子堂 2-16-7 世田谷産業プラザ 2階 TEL 03-3421-2863 FAX 03-3422-4777

E-mail: [info@setagaya-ia.or.jp](mailto:info@setagaya-ia.or.jp) URL: <http://www.setagaya-ia.or.jp/>

編集・発行 公益社団法人 世田谷工業振興協会